

平成23年6月21日に栃木県足利市から群馬県邑楽郡邑楽町にかけて
発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

6月21日17時20分頃に栃木県足利市羽刈町から群馬県邑楽郡邑楽町鶉（おうらぐん
おうらまちうずら）にかけて突風が発生し、住家の屋根瓦の損壊や窓ガラスが割れるなど
の被害が発生した。

このため22日、宇都宮地方気象台及び前橋地方気象台は職員を気象庁機動調査班として
派遣し、現地調査を実施した。

結果は以下のとおりである。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストと推定した。

(根拠)

- ・ 突風は強雨やひょうを伴っていたという証言があった。
- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向分布に発散性がみられた。
- ・ 被害は断続的であるが面的に分布していた。

(2) 強さ（藤田スケール）

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・ 住家の屋根の損壊が複数みられた。
- ・ 複数の住家でテレビアンテナの倒壊があった。
- ・ 複数の樹木の折損がみられた。
- ・ 窓ガラスが風圧により割れたが、周囲の状況からF1の可能性は低いとみられる。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
前橋地方気象台 防災業務課
電話027-231-1404